

②特定高齢者に決定できなかった者の内訳

- 特定高齢者に決定できなかった理由は、「生活機能評価の判定報告の区分による」ものが約35%、「特定高齢者の決定基準に該当しない」ものが約25%、「生活機能評価の未受診」によるものが約8%であった。(表7)
- 「その他」としては、生活機能評価を受診したが判定結果がまだ出ていない者等が考えられる。

表7 特定高齢者に決定できなかった者の内訳

|                       | 特定高齢者候補者        | 特定高齢者に決定できなかった者の数 | 特定高齢者に決定できなかった理由 |                  |                   |                 |
|-----------------------|-----------------|-------------------|------------------|------------------|-------------------|-----------------|
|                       |                 |                   | 生活機能評価の未受診       | 特定高齢者の決定基準に該当しない | 生活機能評価の判定報告の区分による | その他             |
| 特定高齢者に決定できなかった者に対する割合 |                 | 158,982<br>100%   | 12,458<br>7.8%   | 40,187<br>25.3%  | 55,767<br>35.1%   | 50,570<br>31.8% |
| 特定高齢者候補者に対する割合        | 294,534<br>100% | 158,982<br>54.0%  | 12,458<br>4.2%   | 40,187<br>13.6%  | 55,767<br>18.9%   | 50,570<br>17.2% |

※「特定高齢者の決定基準に該当しない」とは、「基本チェックリストの1から20までの項目のうち12項目以上」に該当し特定高齢者候補者に該当するが、「基本チェックリスト6～10の全てにすべて該当する者」等の特定高齢者の決定基準に該当しないため、特定高齢者に決定できなかった場合をいう。

※「生活機能評価の判定報告の区分による」とは、特定高齢者の決定基準を満たしているものの、生活機能評価の判定報告が、「医療を優先する」又は「生活機能の著しい低下無し」で、特定高齢者に決定できなかった場合をいう。

特定高齢者に決定できなかった理由

